6年VI期1回　適性検査Ⅱ　解答用紙（その一）

5

誰でも愛すように常に努力し、幸せな毎日の中で過ごしていたためかもうなにもおそれず、幸せな日々の中で過ごしてゆけると思いこんでいたから。

一

頭の中であったことを整理し、頭の中でうまくまとめられたもの。

何をまとめていたのか、文章中に書かれていることを参考に書きましょう。

三

私は、一面の花畑に、一目置かれていた。

四

自分が、彼を、もっと知りたいという気持ち

受検番号	氏　　名	合計点
		5

6年Ⅵ期1回　適性検査Ⅱ　解答用紙（その二）

五

誰が「人を受け入れられない」のか、そして誰が「ちょっとした態度で決めつけている」のかという主語がないために、意味がよく分からない文章になっています。

私は、のような態度について、人を受け入れられないで、ちょっとした態度だけで決めつけていると思います。クラスの人は、哲夫の事をよく分かろうとせずに、嫌な人だとばかりに決めつけ、人の気持ちをよく分かろうともせずに悪口を言っていると言えると思います。

そして、哲夫の態度は「こっち」が何を指しているのかよく分かりません。人の気持ちを考えずに悪口を言うクラスの人に対して、こっちはこっちで、よけいにむこう側に嫌な態度をしてしまっていると思います。いくらやられても、人にはやり返してはいけないと私は考えます。

その外から見ている側の久美子が哲夫に対する態度は、哲夫にあった過去に心をうたれ、哲夫のみかたをしていると言えます。久美子は、とちゅうから哲夫に好意をいだいたため、

書き終えられていないのが残念でした。時間配分にも気をつけましょう。

全体的に一文が長く、主語などがないために、よく意味が取れない文章が多かったです。一文はできるだけ短く、分かりやすく書くようにしましょう。また、誤字もありましたので一文、またはひと段落書いた後に、自分の文章を読み直して見ましょう。

そして、少し字が雑なので、できるだけていねいな字で書くように心がけましょう。

受検番号	氏　　名	合計点
		20

6年Ⅵ期1回　適性検査Ⅱ　解答用紙（その一）

一　5

子供のことをよく知っているからといって、自分はいじめられることがないと決めつけていたから。また、みんなに好かれると思い込んでいたから。

二　8

クラスで権力をもつ人や誰と誰が仲良しなのかなどの人間関係を観察し、自分の頭の中で整理したもの。

八十字以内ですので、もう少し書くようにしましょう。

三　10

私は、あのトに一目置いています。

四

哲夫くんをみんなと仲良くできるようにしてあげようという思い。

二・この段落のもう少し前にある、誰が好かれているのか、また、誰が忌み嫌われているのかまで内容を広げて書くとよいでしょう。

四・久美子さんは、自分と哲夫君との間での関係を築こうとしています。なので、グループに入れてあげたいというよりも、自分に対して心を開いてほしいという気持ちで哲夫君に接していると考えられます。

受検番号	氏　　名	合計点
		23

五

私は、クラスの人の哲夫に対する態度は、おかしいと思いました。

なぜなら、わざと目をなくしたわけではないのにその事について悪口をいうのは駄目なことだと思ったからです。

誰が悪口を言うのか、また誰が決めつけるのかという主語がないので分かりにくい文章になっています。

また、一番目のせいにしていて、何か理由があるからかもしれないのに決めつけてしまうのはひどいと思いました。

久美子さんの行動について、私は哲夫に話しかけてあげるのは良いことだと思いました。なぜなら、教室で一人ぼっちになってしまっている子は声をかけてもらうと、嬉しいと思ったからです。もし、私だったらもちろん嬉しいです。

このことから久美子さんはえらいと思いました。

内容としては、久美子さん、クラスの人の態度に対して考えたことがよく書けていましたが、哲夫の態度をどのように思ったのかが書かれていませんでしたので、哲夫の行動をもう少し考え、文章にしてみる必要がありました。
また、この作文はほぼ一文ごとに段落が分けられていました。段落は普通、内容や意味で分けますので、今回は一・二・三段落でひとまとまり、四・五・六段落でひとまとまりとすると、良かったと思います。

受検番号	氏　　名	合計点
		37